

第1回 静岡県手話サークル連絡会

定期総会



日時:平成19年9月30日(日) 13:00~16:15

場所:静岡市中央福祉センター 3階 大会議室

第1回 静岡県手話サークル連絡会 定期総会 日程

12:30~13:00	受付
13:00~14:45	定期総会
14:45~15:00	休憩
15:00~16:00	グループ別情報交換
16:00~16:15	報告・その他

総会次第

1. 開会の辞
2. 静岡県手話サークル連絡会 事務局長あいさつ
3. 社)静岡県聴覚障害者協会 会長あいさつ
4. 静岡県手話通訳問題研究会 会長あいさつ
5. 議長選出
6. 議事
 - ① 平成18年度 活動報告
 - ② 平成18年度 決算報告
 - ③ 平成19年度 事務局体制(案)
 - ④ 平成19年度 活動方針(案)
 - ⑤ 平成19年度 活動計画(案)
 - ⑥ 平成19年度 予算(案)
 - ⑦ 規約(案)
7. 議長解任
8. 閉会の辞

ごあいさつ

静岡県手話サークル連絡会
事務局長 津野邊 豪

本日は、平成19年度静岡県手話サークル連絡会の定期総会を開催できますことを大変うれしく思います。日ごろから県内手話サークル会員並びに、関係団体各位のご支援、ご協力をいただき心から感謝申し上げます。また、ご多忙中にもかかわらずご臨席くださいましたご来賓の皆様方に厚くお礼申し上げます。

昨年の6月、静岡県で全国ろうあ者大会が開催され、皆様もボランティアとして様々な場面で活躍されたことと思います。10月には障害者自立支援法が施行され、地域生活支援事業の中のコミュニケーション支援事業に位置づけられた、手話通訳派遣事業が有料化の恐れがあり、各地域で学習会や無料化を求める交渉が行われたことと思います。

また、暗い話題の多い中、国連で障害者権利条約が採択され、希望の星に感じました。

このような変化のはげしい今日、自立支援法についてや手話サークルの役割、聴覚障害福祉について、静聴協支部や静通研地域班と共に地域サークルで学習し、語り合うことが大事なのではないでしょうか。

もし、地域の手話サークルで困難な時は県サ連・地域サ連の場で提起していただき、討議を深め情報の共有化や関係諸団体と手を取り合いながら考えていきましょう。必ず、手話サークルの財産になるはずです。

静岡県手話サークル連絡会は平成18年3月4日に設立されましたが、事務局活動は全国ろうあ者大会終了後の7月から本格的始動となりました。事務的な活動が多く、県内手話サークル関係者や関係諸団体からは、県サ連の活動がわかりにくい面が多かったと思います。

そのため、県サ連だよりを発行し、聴障しずおかや静通研会報に掲載していただき、周知を図ってまいりました。しかし、県サ連の活動を広く知っていただくためには事務局だけでは微力であり、県内手話サークル会員一人一人の協力がありはじめて可能となります。各手話サークルの定例会での議題や報告にて取り上げていただき、多くの意見を県サ連にお寄せいただきたく思います。

終わりに、県サ連並びに地域サ連活動が、手話サークルと会員一人一人が切磋琢磨しあい、共に成長しあえる場となりますよう、関係団体各位・皆様方にご協力をお願い致しまして、ご挨拶とさせていただきます。

平成18年度 活動報告

1. 事務局会議の開催

事務局会議を8回開催致しました。内容は、県サ連体制(規約作りや分担金等)や各地域サ連の情報交換、委員会に提出する議案及び事務局案作成が主でした。東サ連が解散し、東部地域の今後について情報交換や東部手話サークル連絡会設立準備会との連絡調整等を行いました。

課題としては、地域が広域となるため日程調整が非常に大変となること、交通費も非常に高額支出になることがあげられます。補足として説明ですが、地域サ連からの県サ連事務局員は、地域サ連より交通費が支給となります。この課題は非常に重要なテーマであり、今後地域サ連の実情と照らし合わせながら、検討していきたいと考えております。

平均しますと3ヶ月に一回程度の開催となり、メールでのやり取りも非常に多くなりましたが、現実的にはそのような形でなければ、進められないと考えております。

<事務局会議>

	日 時	場 所	出席者数
第1回	平成18年 7月 2日(日)	聴覚障害者情報センター	7名
第2回	平成18年 9月 3日(日)	聴覚障害者情報センター	7名
第3回	平成18年10月 6日(金)	聴覚障害者情報センター	6名
第4回	平成18年11月28日(火)	聴覚障害者情報センター	5名
第5回	平成19年 3月 4日(日)	富士ロゼシアター	6名
第6回	平成19年 6月 2日(土)	聴覚障害者情報センター	5名
第7回	平成19年 7月14日(土)	静岡市アイセル21	6名
第8回	平成19年 8月11日(土)	浜松市福祉交流センター	6名

2. 委員募集と委員会の実施

事務局だけでは、考え方が偏ることや実情が見えてこないことも多くなると考え、アンケート調査並びに県サ連委員を募集することとし、県内手話サークルに委員募集ビラを配布した結果、5名の委員申し込みがありました。

内容と致しましては、事務局が提起する議題に対して、日頃の手話サークル活動から照らし合わせて妥当であるのか、またサークル活動に支障が生じないか等、多くの参考意見を頂きました。やはり、事務局だけでは得られなかった考え方や意見を数多く頂くことができ、委員会開催の意義は大いにあったと感じております。

お忙しい中、委員を引き受けていただいた5名の方の委員会開催における交通費につきましては、静聴協より支出していただきました。この場を借りて、心からお礼を申し上げます。

<委員会>

委・・・県サ連委員 事・・・県サ連事務局

	日 時	場 所	委	事
第1回	平成18年 10月22日(日)	静岡市アイセル21	4名	6名
第2回	平成19年 1月27日(土)	聴覚障害者情報センター	5名	8名

3. 説明会の開催

県サ連設立にあたって、地域説明会を東・中・西部3会場、全体説明会を静岡市で開催しましたが、設立後の活動内容や今後スケジュール等についての説明が必要と感じ、平成19年3月17日(土)に静聴協主催地域リーダー養成講座と同時開催という形で県サ連説明会を行ないました。

事業名	日時	場所	参加者数
設立総会	平成18年3月 4日(土)	静岡市労政会館	37サークル*1
県サ連説明会	平成19年3月17日(土)	はーとぴあ清水	60名

*1 (委任状5サークル、伊豆ろう協含む)

4. 静聴協・静通研との連携、協力依頼

県サ連準備規約に基づき、静聴協・静通研へ県サ連選出事務局員選出依頼を行い、静聴協・静通研より各1名ずつ県サ連事務局員を推薦していただき、共に活動をすることができました。

また、静聴協主催地域リーダー養成講座と県サ連説明会を同時開催とし、互いに連絡を取り合いながら、計画・実施することができました。

県サ連だよりの配布に協力していただきました(詳細は、5「県サ連だよりの発行」参照)

東サ連の解散及び、東部地域におけるサ連再結成に向けて話し合いが持てました(詳細は、6「東部地域におけるサ連再結成にむけての取り組み」参照)。

静聴協に手話サークル運営上の問題で相談されたサークルがあり、静聴協と共に、手話サークルとの話し合いの場を持つことができました。

<他団体行事への出席>

	日時	場所	出席者
第18回東海聴覚障害者体育大会	平成19年 6月 9日(土)	掛川市	事務局長
第57回静岡県ろうあ者大会	平成19年 6月17日(日)	袋井市	事務局長

5. 県サ連だよりの発行

事務局レベルでの活動が主であったため、県サ連だよりを発行し、第5号まで発行することができました。県サ連だよりの配布を静聴協、静通研に依頼し、「聴障しずおか」「静通研会報」に掲載していただきました。

	発行日
第一号	平成18年11月
第二号	平成19年 1月
第三号	平成19年 3月
第四号	平成19年 4月
第五号	平成19年 7月

6. 東部地域におけるサ連再結成にむけての取り組み

平成19年3月31日(土)に東サ連が解散したことを受けて、東部地域におけるサ連活動の今後について県サ連事務局と静聴協事務局及び3支部代表、静通研事務局及び3地域班が集い、会議を行ないました。6月23日(土)に東部地域手話サークル全体での話し合いを設けること、東部地域の手話サークルに対してサ連に対するアンケート調査を行なうことを決めました。

県サ連事務局、静聴協3支部代表者、静通研3地域班代表者で「東部手話サークル連絡会設立準備会」を立ち上げ、東部地域の手話サークルの意見を集めながら、立ち上げていくことを決めました。

5月25日(金)に東部地区での話し合い、5月26日(土)伊豆地区での話し合いに県サ連事務局として出席し、共に考えました。

6月23日(土)三島社会福祉会館にて、東部地域におけるサ連立ち上げについての話し合い(全体話し合い)を行い、13サークルが集まりました。アンケート集計結果及び分析結果を県サ連より説明後、2時間ほど話し合いを行いました。さまざまな意見が出され非常に有意義な時間となりました。サ連をすぐに立ち上げるといことは難しいが、サ連設立準備会という形で、継続して東部地域の手話サークルが集い、ひとつでも多くのサークルが加盟できるような条件作りや情報交換・交流を継続していくことになりました。

<東部地域サ連再結成話し合い>

活動内容	日時	場所	参加	出席
東部地域研修会	平成19年 2月12日(月)	沼津労政会館	49名	3名
3団体(静聴協・静通研・県サ連)による話し合い	平成19年 3月17日(土) * 説明会終了後に開催	はーとぴあ清水	8名	5名
東部地域サ連設立準備会会議	平成19年 3月31日(土)	三島社会福祉会館	4名	3名
東部地区話し合い	平成19年 5月25日(金)	長泉社会福祉会館	10名	2名
伊豆地区話し合い	平成19年 5月26日(土)	中伊豆ふれあいセンター	10名	1名
東部地域サ連設立準備会会議	平成19年 6月11日(月)	三島社会福祉会館	3名	2名
東部地域全体話し合い	平成19年 6月23日(土)	三島社会福祉会館	40名	5名

平成18年度 決算報告

(平成 18.3.4～平成 19.8.11)

○収入

項目	金額	単価	数	備考
助成金	28,684			静聴協より
寄付金	15,000			
合計	43,684			

○支出

項目	金額	単価	数	備考
事務費	320			
郵送費	320			
消耗品費	0			
交通費	40,844			
県サ連委員会	28,684			
事務局会議	12,160			
繰越金	2,520			
合計	43,684			

2,520 円は次年度に繰り越します。

平成19年度 事務局体制(案)

会 長	松木 昌也	(中々連 事務局員)
副 会 長	足立 倫太郎	(西々連 事務局員)
事 務 局 長	津野邊 豪	(選出:中部)
事 務 局 員	武井 章哲	(選出:東部)
	山本 直樹	(選出:中部)
	石川 和徳	(西々連 事務局員)
会 計	田原 典枝	(中々連 事務局員)
会計監査	鈴木 智子	(西々連より選出)

平成19年度 活動方針(案)

『県内手話サークルの絆を深めよう！』

1. 県内手話サークルの情報交換と交流
 2. 県サ連だよりを定期発行し、県サ連及び地域サ連の活動を広めよう！
 3. 静聴協、静通研、関係諸団体、地域、手話サークルのつながりをつくろう！
-
-

平成19年度 活動計画(案)

1. 事務局会議の開催(3ヶ月に一回程度)
2. 東部地域手話サークル連絡会再結成への協力
3. 県サ連だよりの発行
4. 県内手話サークル連絡会の情報収集や行事計画

平成19年度 予算(案)

(平成 19.8.12～平成 20.3.31)

○収入

項目	金額	単価	数	備考
分担金	27,000	500	54	東部 15・中部 15・西部 24 と試算
助成金	30,000			静聴協より
繰越金	2,520			平成 18 年度より
合計	59,520			

○支出

項目	金額	単価	数	備考
事業費	15,000			
講演会	15,000			
事務費	3,000			
通信・郵送	2,000			
消耗品	1,000			
交通費	40,000			
予備費	1,520			
合計	59,520			